

(参考様式2) 社会資本総合整備計画（防災・安全交付金）

令和7年3月31日

計画の名称	2 北九州市の強靱化に資する道路ネットワークの整備（防安・強靱化）										重点配分対象の該当	○						
計画の期間	令和7年度 ～ 令和11年度（5年間）							交付対象	北九州市									
計画の目標	災害時拠点への補完路や災害時にも地域の輸送を支える道路を整備し、都市の強靱化に資する道路ネットワークの整備を行う。																	
計画の成果目標（定量的指標）																		
恒見朽網線や中貫貫弥生が丘1号線などの整備により、物流・人流を支える広域道路ネットワークを強化する。																		
定量的指標の定義及び算定式																		
災害拠点や主要幹線道路（緊急輸送道路など）を結ぶ所要時間の短縮率 所要時間短縮率（％）＝（当初の所要時間－評価時点の所要時間）／（当初の所要時間）×100									定量的指標の現況値及び目標値			備考						
									当初現況値 （R7d当初）	中間目標値 （R9d末）	最終目標値 （R11d末）							
									0%	4%	36%							
全体事業費	合計 （A＋B＋C＋D）	11,070 百万円	A	11,070 百万円	B	0 百万円	C	0 百万円	D	0 百万円	効果促進事業費の割合 C／（A＋B＋C＋D）	0.0%						
交付対象事業																		
A 基幹事業																		
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	道路 種別	省略 工種	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市町村名	事業実施期間（年度）			全体事業費 （百万円）	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考	
A-1	道路	一般	北九州市	直接	北九州市	市町村道	新設	（主）恒見朽網線（6号線）（吉田・恒見工	道路新設L=4.8km	北九州市	R7	R8	R9	R10	R11	9,212	－	
A-2	道路	一般	北九州市	直接	北九州市	市町村道	新設	（1）中貫貫弥生が丘1号線	道路新設L=1.6km	北九州市	■	■				398	－	
A-3	街路	一般	北九州市	直接	北九州市	国道	修繕	（国）モノレール耐震化	橋梁耐震化	北九州市	■	■	■	■	■	1,460	策定済	
合計											11,070							
B 関連社会資本整備事業																		
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者		要素となる事業名		事業内容 （延長・面積等）	市町村名	事業実施期間（年度）			全体事業費 （百万円）	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考	
											R7	R8	R9	R10	R11			
合計											0							
C 効果促進事業																		
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	道路 種別	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）			全体事業費 （百万円）	備考			
											R7	R8	R9	R10	R11			
合計																		
番号	一体的に実施することにより期待される効果															備考		
D 社会資本整備円滑化地籍整備事業																		
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	道路 種別	省略 工種	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （面積等）	市町村名	事業実施期間（年度）			全体事業費 （百万円）	備考			
											R7	R8	R9	R10	R11			
合計																		
番号	一体的に実施することにより期待される効果															備考		

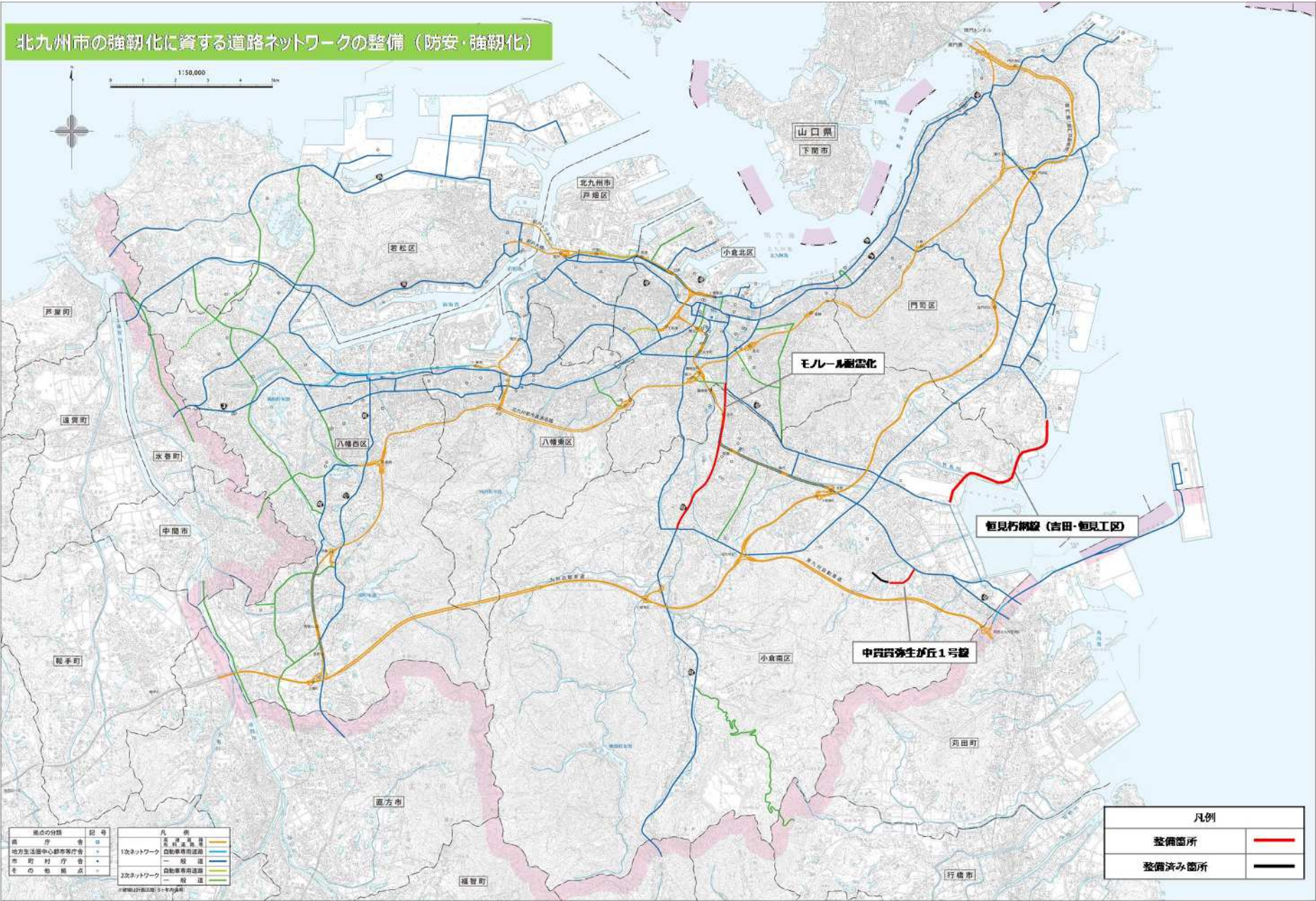
交付金の執行状況

(単位:百万円)

	R7	R8	R9	R10	R11
配分額 (a)					
計画別流用 増△減額 (b)					
交付額 (c=a+b)					
前年度からの繰越額 (d)					
支払済額 (e)					
翌年度繰越額 (f)					
うち未契約繰越額 (g)					
不用額 (h = c+d-e-f)					
未契約繰越＋不用率 (h = (g+h)/(c+d))					
未契約繰越＋不用率が10%を超えている 場合その理由					

(記載例) 参考図面 (社会資本整備総合交付金)

計画の名称	2 北九州市の強靱化に資する道路ネットワークの整備 (防災・強靱化)		
計画の期間	令和7年度 ～ 令和11年度 (5年間)	交付対象	北九州市



社会資本整備総合交付金 事前評価チェックシート

(道路事業)

計画の名称: 2 北九州市の強靱化に資する道路ネットワークの整備(防安・強靱化)

I. 目標の妥当性	
①上位計画との整合等	
1) 上位計画等と整合性が確保されている。	○
整合を図っている上位計画名を記載。	北九州市道路整備中長期計画
2) 広域的な道路計画や災害リスクが勘案されている。	○
②目標の客観性・具体性・地域性	
1) 数値目標や指標を用いるなど、客観的かつ具体的な目標となっている。	○
2) 地域の課題を踏まえた目標が設定されている。	○
II. 計画の効果・効率性	
③目標と事業内容の整合性等	
1) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
④事業の効果	
1) 十分な事業効果が得られることが確認されている。	○
2) 他の事業との連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性	
⑤計画の具体性・円滑な事業執行の環境	
1) 計画・事業の熟度が十分である。	○
2) 事業実施のための環境整備が図られている。	○
3) 計画に記載された事業に関連する地方公共団体等の理解が得られている。	○